

## 平成30年度大阪府立八尾支援学校 第2回学校運営協議会報告

□日 時 平成30年11月27日(火) 午前10時～12時

□場 所 大阪府立八尾支援学校 校長室

□学校運営協議会委員会名簿

◆学校運営協議会委員（50音順）

岡崎 裕子	（大阪大谷大学 教育学部 教授）
御前 敬	（八尾市障がい福祉課 課長）
唐渡 清美	（東大阪市立第一はばたき園 園長）
竹井 雅代	（本校PTA 会長）
西 喜一	（上之島地区福祉委員会 委員長）
山崎 高義	（東大阪市立障害者就業・生活支援センター 所長）

◆大阪府立八尾支援学校

東野 裕治	（校長）
森本 裕	（准校長）

◆学校運営協議会事務局

岡本 泰宜	（教頭・高）	山田 美也子	（教頭・小中）
山崎 静一	（事務長）	荒木 智恵子	（首席）
井川 忠都	（首席）	松永 記一	（首席）
荒木 聖	（首席/部主事・高）	松村 由美	（部主事・小）
長谷川 次郎	（部主事・中）	北本 一輝	（進路指導主事）

□出席者

委員6名、校長、准校長、事務局8名 計16名

□次第と協議内容（要約）

### ○校長あいさつ

- ・夏季休業中に大規模改修工事を実施。また、運動場に約100㎡の倉庫を新設した。引き続き次年度も改修工事を実施するので、安全に行っていきたい。台風の被害状況として、本校でも温室のガラスが数枚割れたり、大きな木が一本倒木したりしたが人的な被害はなかった。行事では、小・中学部の修学旅行、学習発表会を無事に終えることができた。
  - ・2学期に生じた事案について説明するとともに謝罪を申し上げる。
- \*各委員より事案に対する厳しい意見と今後の学校運営について、全職員が当事者意識を持ってしっかりやるべきという意見をいただいた。

### ○各学部の状況

#### 小学部

- ・校外学習や修学旅行を無事に終えた。高学年は日頃の徒歩学習の集大成として、枚岡神社までの徒歩学習を行った。

## 中学部

- 生徒の情報共有も含め、学部研修で事例検討を行う。
- 校外学習（中1）、宿泊学習（中2）、修学旅行（中3）を無事に終えることができた。また学習発表会では、3学年とも劇に取り組み、得意なことや好きなことを舞台の上で披露することができた。
- 中3進路 高校などの受験予定者約10名。週1～2回受験対策勉強会を学年で行っている。

## 高等部

- 生徒の割合 本校中学部から7～8割 地域の中学校から2～3割
- 生徒指導が必要な事案が増えた。医療とも連携しながら対応している。
- 不登校の現状 高3は0名 高2は1名 高1は4名から0名になった。
- 課外クラブ 陸上5名 球技9名 文化3名 月2日程度放課後に実施している。陸上、球技に関しては朝練も行っている。
- 職業コース 高3が5名 高2が6名 高1が7名 企業体験実習や府庁実習を行っている。
- 高3進路 計30名全員がほぼ進路先決定。

## 〇報告

### ①第2学期授業アンケート

- どの学部も肯定的な回答が多い。アンケートの提出率が低い授業の原因として、教員側から保護者への周知不足などが考えられる。次回に向けて改善していきたい。
- 昨年度に比べて中学部では40名ほど出席者が少なかった。教科による保護者の関心度の違いがあるのかもしれない。
- 記述は、匿名で授業担当者へフィードバックしている。

### ②学校教育自己診断

- 途中経過の報告。文言を変更している項目がいくつかある。最終の分析結果は次回の学校運営協議会で報告する。

### ③学校見学会

- 6月と10月に開催。次年度入学対象児童・生徒数でいうと小学部62家族、中学部95家族、高等部49家族の参加があった。延べ人数のため、実数はもう少し減る。近年の傾向として年中以下、小5以下、中2以下といった早くから見学したいという家庭が増えている。

### ④平成31年度使用教科書の選定

- 6月に校内の教科書選定委員会を開き、各学部、各教科で教科書を選定した。本校では検定教科書だけでなく、児童生徒の実態に応じて一般図書から選ぶことが多い。一般図書の選定に際しては大阪府から出ている選定資料を基に選んでいる。

## 〇質疑応答

- 授業アンケートの担任へのフィードバック方法について。アンケートは授業者の振り返りを含めて、その後どう活用するかが重要。

⇒教頭が当該教員へ直接アンケート用紙のコピーを手渡し、記述内容について意見交換してい

る。

- 通学の安全を考慮し、上之島地区福祉委員会が来年の3月に防犯カメラを出入口付近に設置していただける予定。
- 保護者の意見や願いを児童生徒の指導支援に反映してほしい。学校と保護者が協力しながら子どもたちを育てていくことが重要。
- 学校見学会の参加家族数で、本校内部生と地域生の割合を知りたい。  
⇒ 中学部：本校内部生約2割、地域生約8割　　高等部：内部生約5割、地域生約5割。
- 事務室前に掲示してある事業所のパンフレットは、事業所がどんなことをしているのかを知るのには有効である。  
⇒ 掲示のパンフレットは、来校者が自由に持ち帰りできるようにしている。それ以外にも、進路だよりや施設作業所一覧を記載した冊子を高等部の保護者へ配付している。
- 保護者がリーフレットやパンフレットを自由に見られる機会はあるのか。  
⇒ 情報提供をどうしていくかが課題。ブースを設けて相談を受けるフェアのような催しはできるかもしれない。何かきっかけづくりができるようにアドバイスをいただきたい。
- 来年度、PTAの進路部でも何かしたいと考えている。リーフレットやパンフレットはありがたいが、実際に色々な事業所を見学していきたい。

#### ○授業・施設見学

#### ○准校長あいさつ

#### ○閉会 諸連絡

- 次回の学校運営協議会は2月中旬～下旬で予定。
- 高等部の卒業式は3月11日に変更。